

に該当することもあるのだ。また、心理的攻
が死亡した場合、「傷害致死罪」や「殺人罪」
どんどん激しくなっていき、いじめられる側
や「傷害罪」に該当する。こうした行為が、
すなどの行為がある。これらは、「暴行罪」
的攻撃のいじめの例として、殴る、蹴る、刺
間違はなく、いじめは犯罪だとと言える。物理
また、いじめは犯罪のようなものではなく、
だってある。いじめも、同じことだからだ。
く殺人の舞台を作り、主犯が殺人をすること
して通るはずがないのだ。また、従犯がうま
た」と供述したとする。こんなのは、意見と
犯人が、「被害者に悪口を言われたから殺し
だが、いじめを殺人と考えてみよう。例えば、
ただの言い訳にしか聞こえない。少し大げさ
から」と言うことが多いのだ。そんなのは、
あるとして、「いじめられる側に何かされた
める側は、いじめられる側に何らかの原因が
私は、その通りだと思う。なぜなら、いじ
だ」という言葉が出てくる。

生	い	き	つ	事	な	い	い	生	う			じ	当	を	つ	断	め	す	つ	撃
じ	る	ち	と	実	く	だ	の	、	助			め	す	脅	た	さ	ら	る	た	の
た	状	ん	、	を	、	と	で	友	け			と	る	し	一	れ	れ	な	り	い
自	況	と	そ	明	自	か	は	達	を			の	の	て	回	れ	ど	の	、	じ
分	、	事	の	確	分	、	な	な	求			だ	だ	無	殴	ば	の	行	パ	め
の	実	実	人	に	の	嫌	い	ど	め			。だ	から	理	る	、	側	為	ソ	の
肉	際	を	の	し	受	だ	か	、	れ			、	物	矢	だ	が	あ	コ	の	例
体	に	説	思	て	け	と	。そ	か	ば			こ	と	理	け	、	る	ン	悪	と
的	受	明	い	主	た	か	の	の	い			の	、	物	で	心	。こ	へ	し	し
、	け	す	が	張	被	思	時	あ	い			よ	こ	、	て	的	れ	の	、	、
精	た	る	分	す	害	い	に	え	の			う	の	傷	、	外	。こ	悪	物	を
神	行	た	か	れ	を	を	、	ず	か			な	よ	害	傷	傷	れ	口	を	隠
的	為	め	る	ば	き	主	た	相	。そ			行	う	後	後	後	に	の	を	す
状	、	に	は	、	ち	張	だ	談	れ			為	な	ス	ス	よ	よ	書	、	、
態	そ	も	ず	相	ん	す	自	し	ら			な	な	ト	レ	っ	き	込	悪	口
を	れ	、	だ	談	と	る	分	て	れ			の	は	レ	ス	つ	込	み	を	を
正	に	置	。だ	相	説	の	が	み	、			、	い	障	て	み	、	、	言	言
確	よ	か	か	手	明	で	悲	と	親			い	、	害	、	、	、	無	、	、
に	っ	れ	ら	も	し	は	し	い	や			い	該	と	診	、	、	視	、	、
伝	て	て	、	き	、	は	し	い	先			い	該	人	人	、	、	、	、	、

れば、	協力を拒否する人数の方が圧倒的に多	それなら、協力を拒否する人たちが多数であ	者たちは、クラスの中のごく一部の少数だ。	っぱりと断ることが大切だ。なぜなら、提案	ために、いじめの開始を、複数の友達で、き	始まる前に、阻止しなければならぬ。その	嫌な思いをしてきたのだ。だから、いじめが	りから終わりまで、いじめられる側は長い間	ろうとしない、ということだ。いじめの始ま	まるものだ。だが、なかなか区切りよく終わ	すると、次のことが考えられる。いじめは始	ことがある。この、「見た」という経験から	いじめられていたり、いじめられているのは見た	私は、いじめの経験はない。だが、友達が	は、大きな自由の侵害となるのだ。	溝は消えない。そのため、いじめられた側に	いじめた側といじめられた側との大きく深い	ではないと思う。止めたとしても、すぐには	しかし、いじめを止めるのは、決して簡単	えなければならぬ。
-----	-------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	------------------------	---------------------	------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	-----------

く、いじめが拒否しやすくなるからだ。そして、私は、絶対に協力者にはなりたくない。いじめを笑って見ていたくないし、何より自分がいじめの原因になるのが苦痛になるからだ。それに、自分が協力者になって周囲の人たちも協力者に巻き込むかも知れないのだ。いじめは犯罪だ。また、人権と自由を侵害する。だから、いじめる側は犯罪を犯し、いじめられる側は人権と自由を侵害されるのだ。いじめという行為は、互いに利益は何もない。人が傷つく、許されない行為なのだ。だからこそ、これを阻止し、すべての人の人権を尊重できる、一人一人であってほしい。